

記者の委嘱を受け、記事の書き方や写真の撮り方を学ぶ都城泉ヶ丘高新聞部員



学生プレス
プロジェクト

泉ヶ丘高新聞部 3人に記者委嘱

高校生記者が本県の結婚や少子化対策について取材し、宮崎日日新聞紙上で情報発信する「学生プレスプロジェクト」。参加校の都市・都城泉ヶ丘高新聞部員（3人）への記者委嘱式が14日、同校であった。

委嘱式では、本紙の担当者部員一人一人に委嘱状と名刺を手渡した。県ごとも政策課の上中園彩智香主任が、オンラインで県の出生数の推移や少子化の現状を説明した上で、結婚応援メディア戦略強化事業につ

いて紹介。本紙の担当者による記者養成講座も行われ、記事の書き方や写真の撮り方などを指導した。

同校新聞部に今月入部した1年の下村萌衣瑠さん（16）は「県のプロジェクトに関わることができ、不安もあるが期待もある。楽しんでもらえる記事を書きたい」と抱負を語った。

同プロジェクトには、同校のほか宮崎市の宮崎大宮高新聞部、都城市の都城西高新聞部も参加している。